

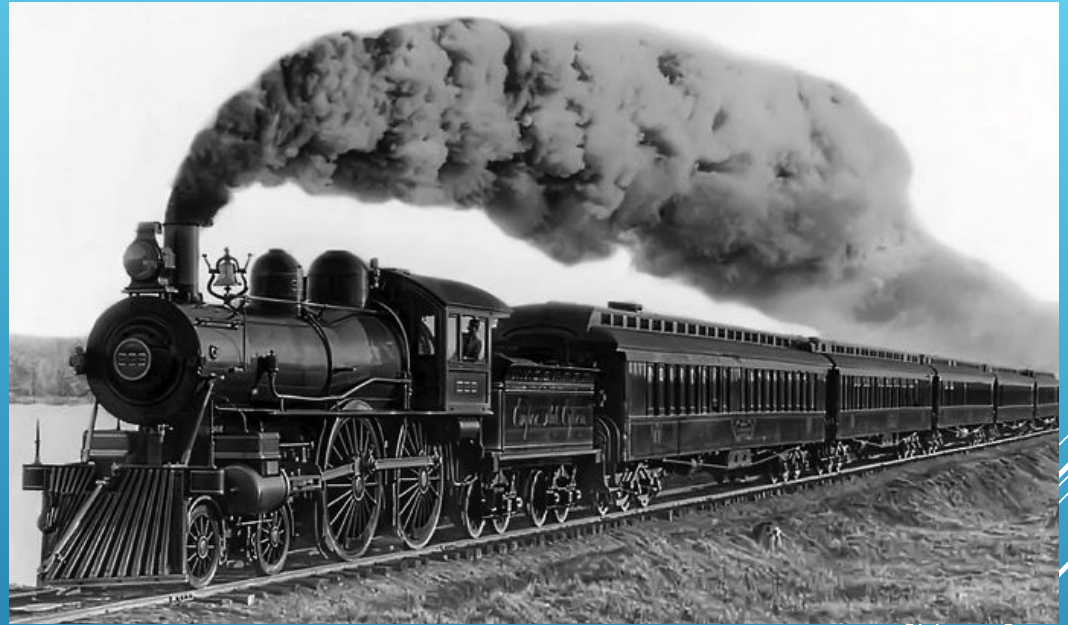
情報化社会とIT革命

▶ 18世紀

蒸気機関車の発明を始めとした
機械工業技術の進歩

→ 農業社会から工業化社会への移行

産業革命



工業製品の大量生産やエネルギーの大量消費を中心
にした工業化社会は現在まで継続して発展している

▶ 1990年代後半

情報技術の急速な発展

→情報流通の費用と時間の大幅な削減によって、企業活動、個人生活、国家経済など、広範囲に大きな影響を与えた

IT革命

(IT = Information Technology: 情報技術)



インターネットショッピングの急速な拡大、電子マネーの日常化、電子出版の増加などで情報技術の進化がうかがえる

工業化社会

- ▶ 製造業・重工業
- ▶ 石油、石炭などの物的資源
- ▶ 工場での大量生産
- ▶ 労働者階級の形成
- ▶ 全員が同じことをできる教育

情報化社会

- ▶ IT産業・サービス業・知識産業
- ▶ 情報、知識、データなどの無形資産
- ▶ テレワークなどオンライン
- ▶ グローバル化、多様化
- ▶ 個人の特性を重視した教育

産業革命とIT革命はどちらも社会に大きな変化をもたらした。
しかし、その影響には多様な違いが存在する。

まとめ

工業化社会から情報化社会への移に行は、産業だけでなく私たちの生活や社会構造に大きな変化をもたらしました。

今私たちが当たり前に過ごしている社会は、いつどのように変化してもおかしくありません。

それを理解して、今後の社会の変化についていくことができるかが重要になっていくと私は考えます。

ご清聴ありがとうございました

画像参照サイト

